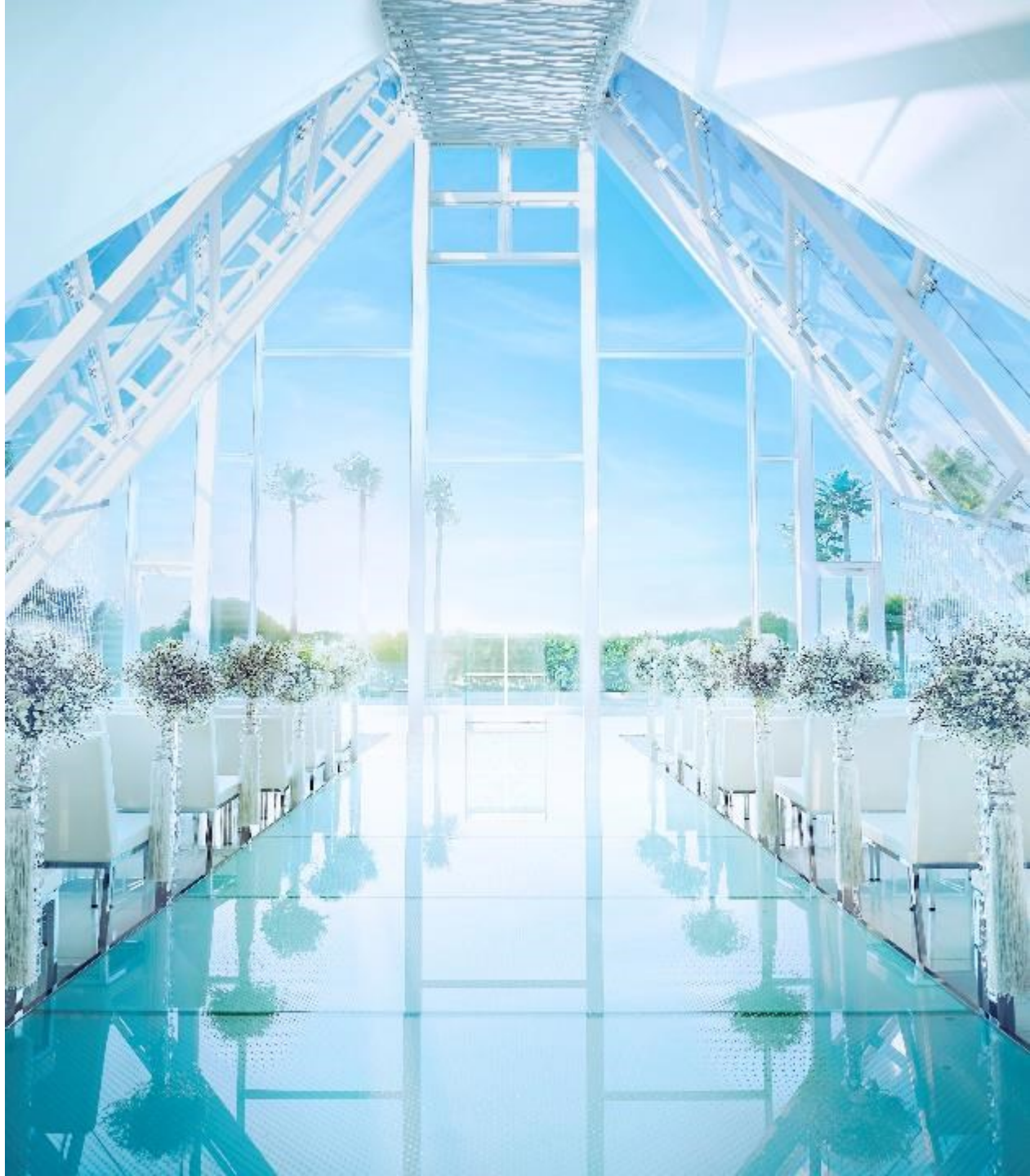




決算説明資料

2021年3月期 第3四半期

株式会社エスクリ



2021年3月期3Qサマリ

挙式・披露宴の多くが日程変更等となったことにより大幅に減収減益

売上高 79.5億円（前期比△67.9%）

営業損失 48.5億円（前期は20.4億円の利益）

2021年3月期の業績予想

2021年3月期業績予想は未定

感染者数が再び増加傾向となり、2021年1月には緊急事態宣言が再発令されたことから収束時期の予想が未だ困難。また今期中に実施予定であった施行の日程変更が生じている状況。今後、業績予想の合理的な算定が可能となり次第、速やかに開示。

受注残件数の状況

12月末時点の翌期（2022年3月期）受注残件数は、

前年同時期+14.3%の組数を確保

翌上期：前期比+19.5% 翌下期：前期比+1.6%

資金調達状況

計150億円の資金調達（未使用枠を含む）

- 2020/4 金融機関からの借入（計54億円）
- 2020/7 コミットメントライン契約の締結（極度金額60億円）
- 2020/7 SBIホールディングスと資本業務提携契約を締結
第三者割当増資による新株式発行（計6億円）
- 2021/3 三井住友ファイナンス&リースに対する
第三者割当増資により優先株式発行（計30億円）（予定）

2020年12月末時点における

当座貸越契約・コミットメントライン契約の未実行残高は50億円

現金及び預金は53億円と、十分な手元資金を確保

コスト削減

広告費・家賃・人件費等の削減により、販管費は前期比△40.7億円

（内訳） 広告宣伝費△14.7億円 人件費△10.9億円 その他△15.0億円

※別途、人件費6.6億円、地代・家賃6.5億円を特別損失にて計上

- ・ 経営効率化のため、連結子会社のエスクリマネジメントパートナーズを吸収合併（予定）
- ・ 税負担の軽減を目的に、減資（資本金および資本準備金の額の減少）を実施（予定）

2021年3月期
第3四半期決算の概要

連結損益計算書の概要



単位：百万円	2020/3期 3Q実績	2021/3期 3Q実績	前期比 増減率
売上高	24,746	7,950	△67.9%
売上原価	10,372	4,554	△56.1%
(原価率)	41.9%	57.3%	-
売上総利益	14,373	3,396	△76.4%
販売管理費	12,333	8,254	△33.1%
営業利益	2,040	△ 4,858	-
(利益率)	8.2%	-	-
経常利益	1,999	△ 4,985	-
当期純利益	996	△ 4,074	-
1株当たり 当期純利益(円)	84.72	△ 320.87	-

売上

前期比 △167.9億

多数の挙式・披露宴が延期となり施行組数が大幅に減少。

損益

営業損失 48.5億

人件費、家賃等の固定費の一部は原価計上のため、売上高の大幅な減少に伴い、一時的に原価率上昇。

雇用調整助成金（特別利益） 11.1億

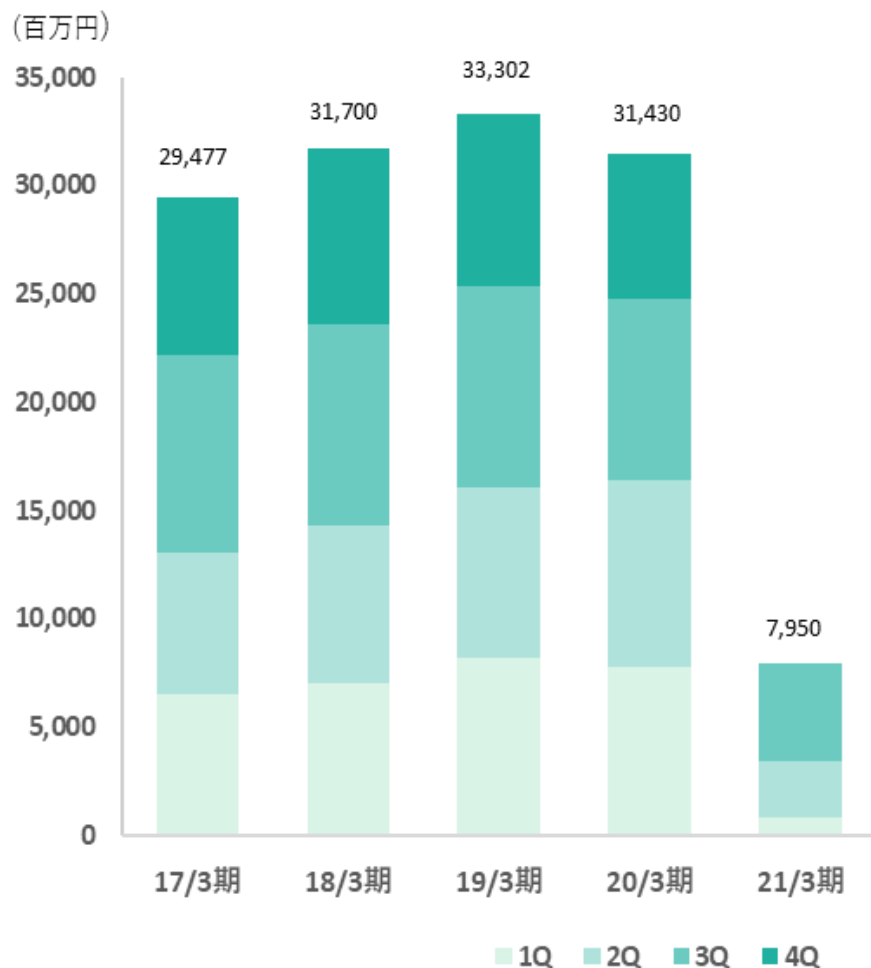
新型コロナウイルス感染症による損失 16.5億

休業期間中の人件費、家賃等は、販管費計上のものを含め、特別損失に計上。

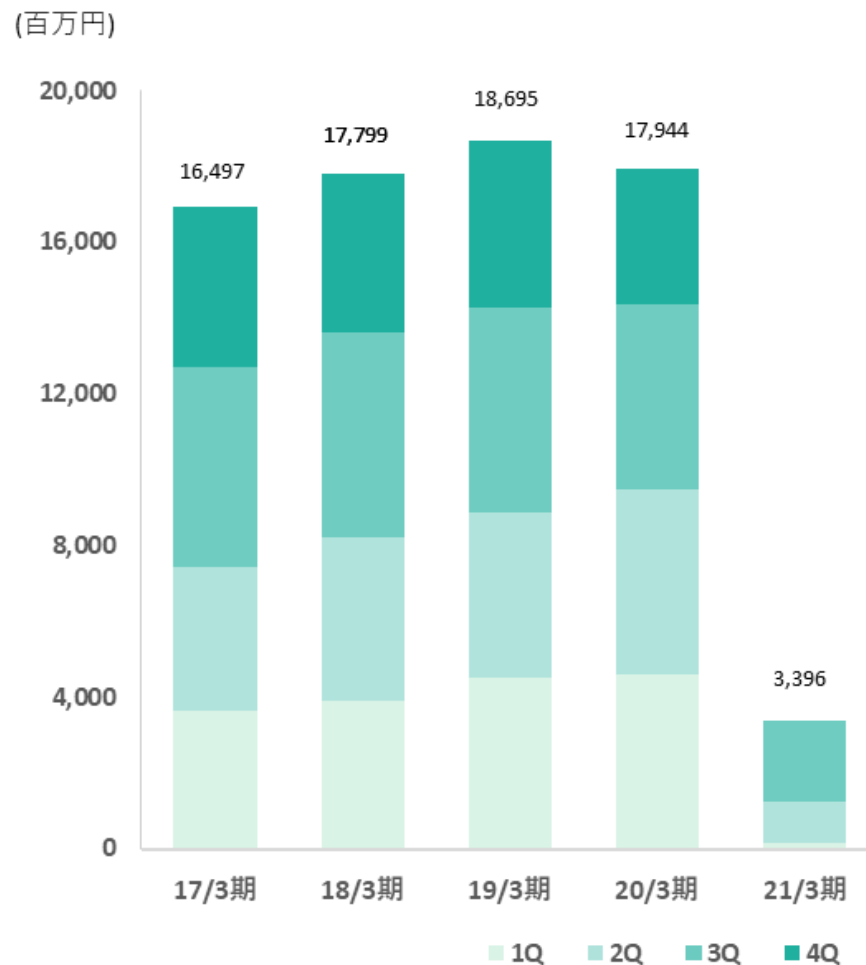
連結業績推移①



連結売上高の推移（四半期毎）



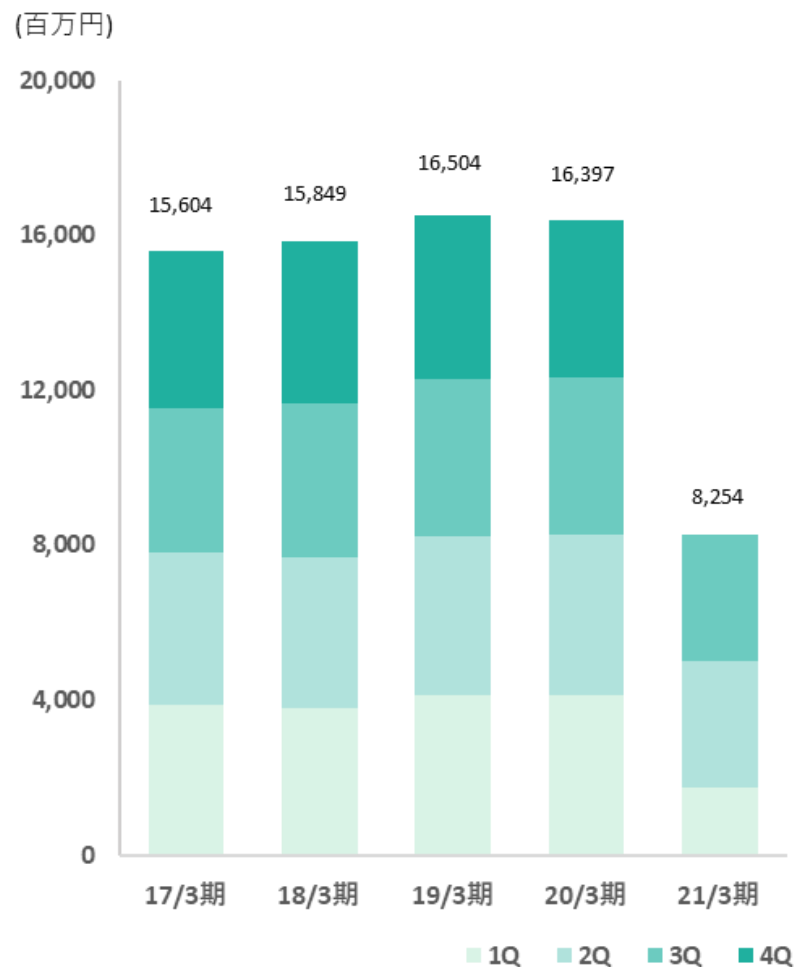
売上総利益の推移（四半期毎）



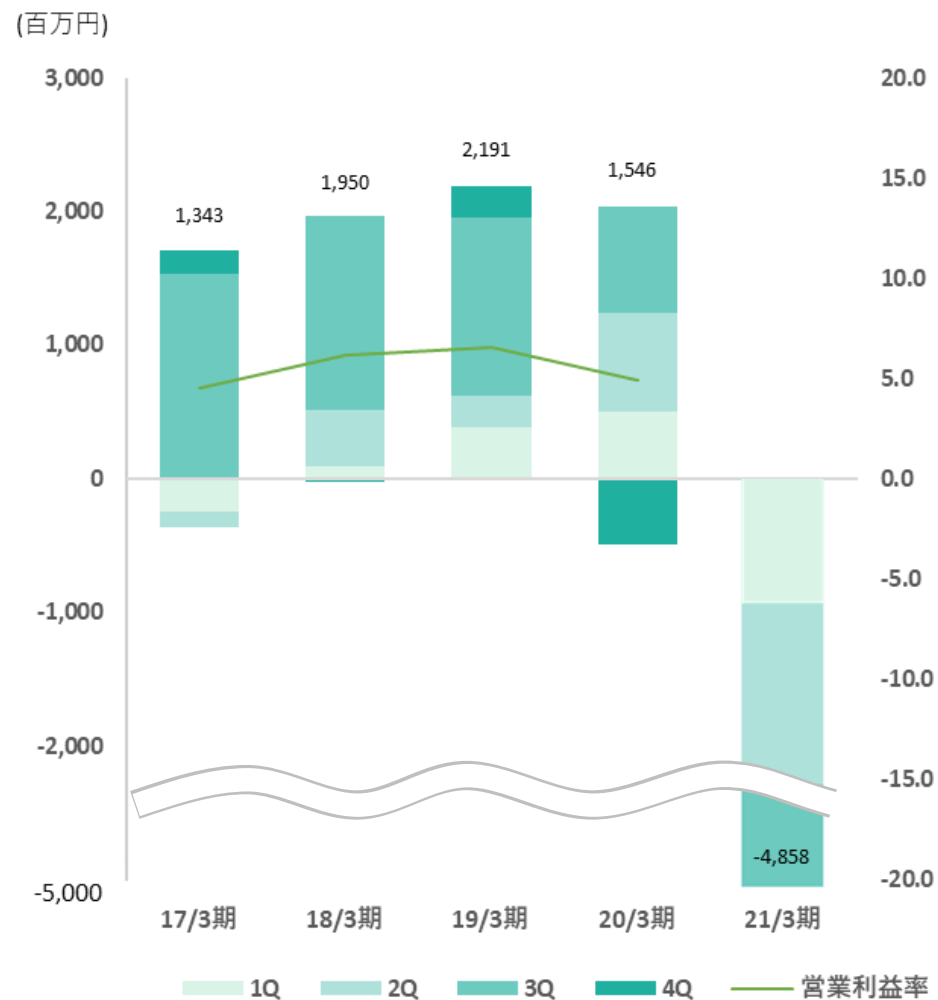
連結業績推移②



販管費の推移（四半期毎）



営業利益の推移（四半期毎）



セグメント別業績の概要



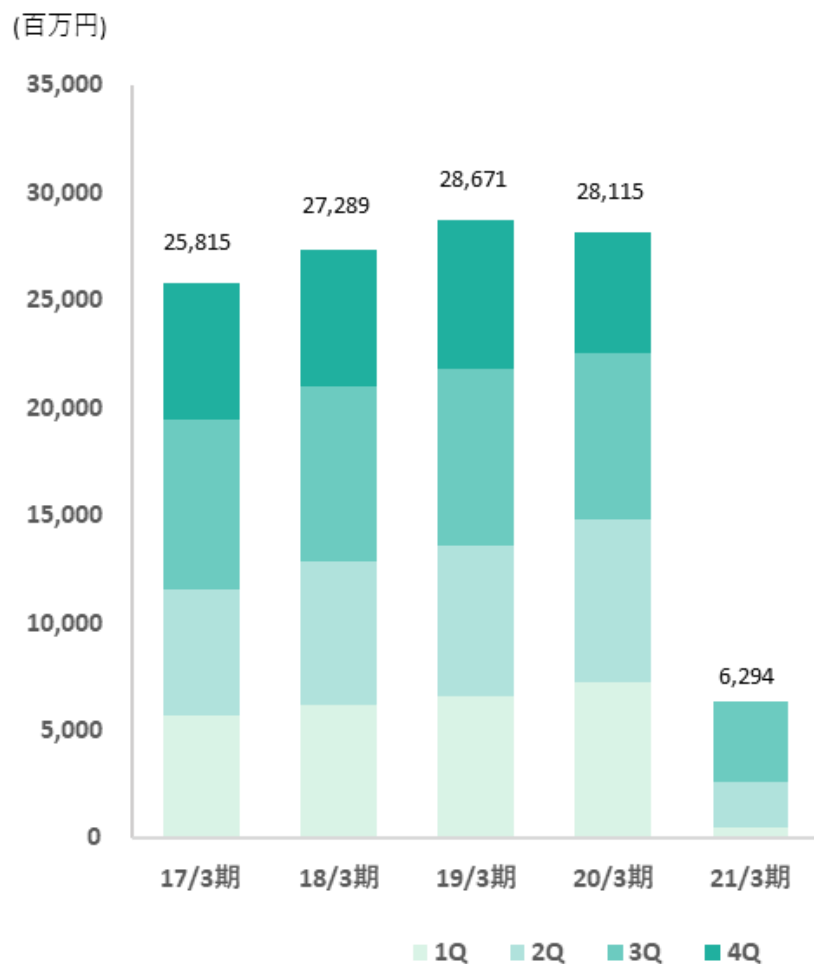
単位：百万円	2020/3期 3Q実績	2021/3期 3Q実績	増減	前期比 増減率
売上高	24,746	7,950	△16,795	△67.9%
ブライダル	22,496	6,294	△16,202	△72.0%
建築不動産	2,249	1,656	△592	△26.3%
営業利益	2,040	△4,858	△6,899	—
ブライダル	2,818	△4,181	△6,999	—
建築不動産	44	△134	△179	—
調整額	△822	△543	279	—

※セグメント売上高は外部顧客への売上高（セグメント間の内部売上・振替高を含まない）

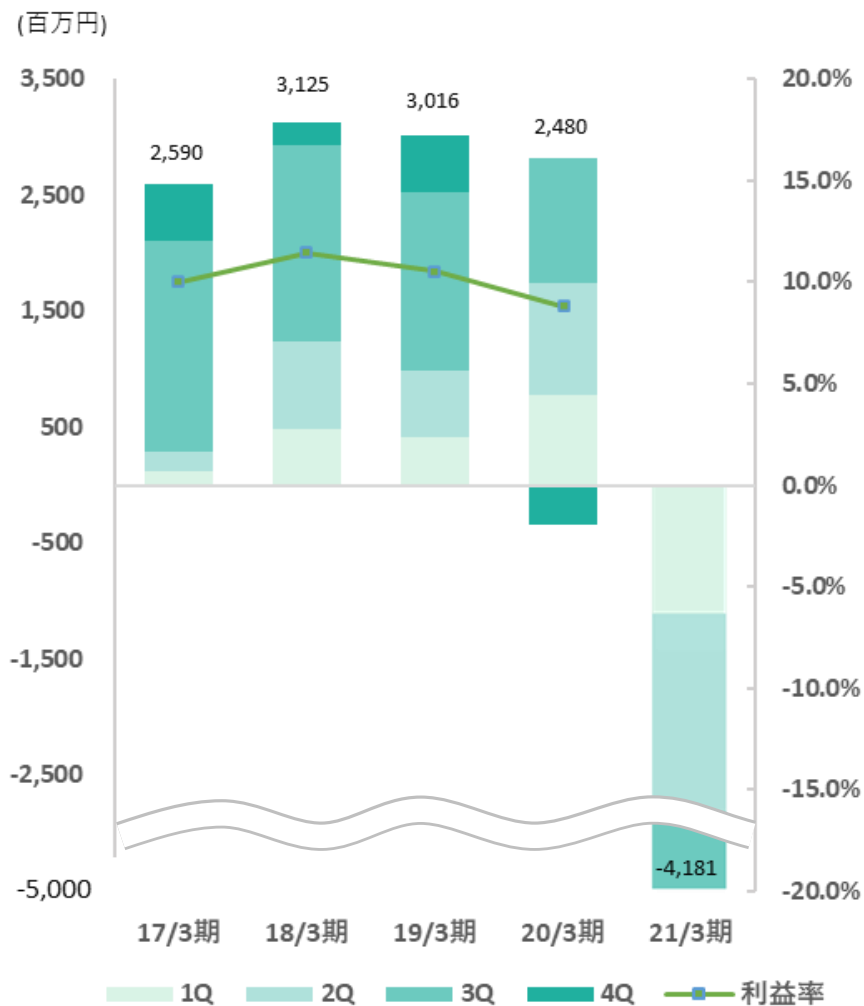
ブライダル関連事業の状況



セグメント売上高推移（四半期毎）



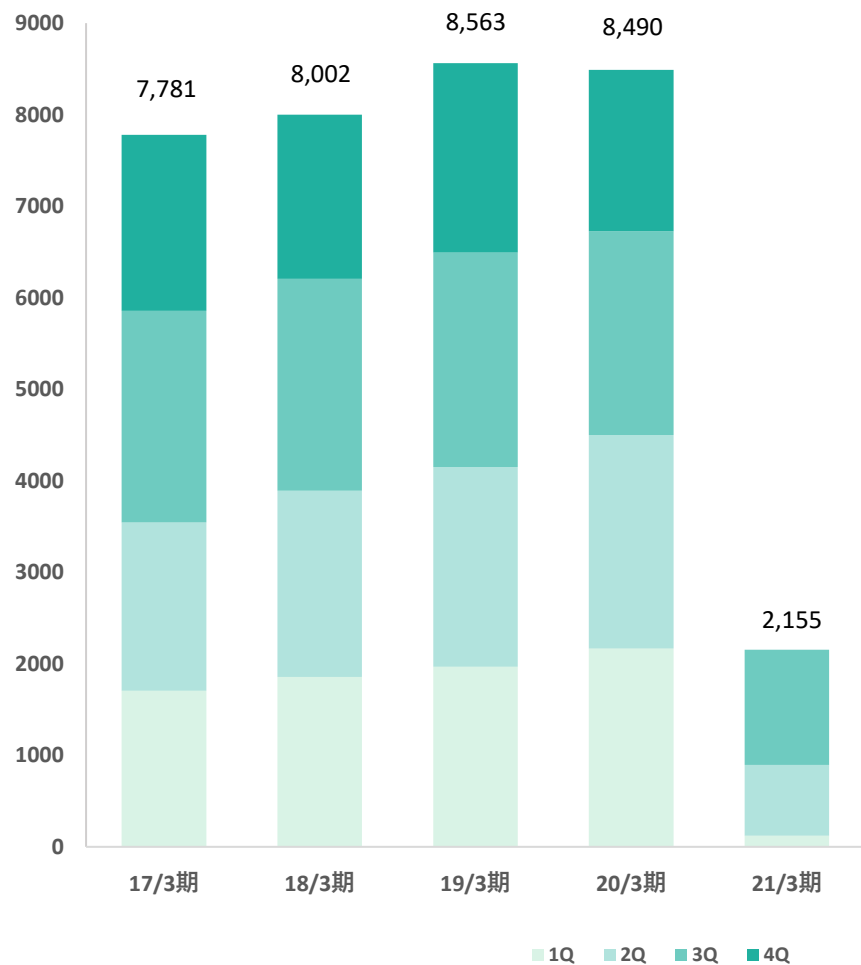
セグメント利益推移（四半期毎）



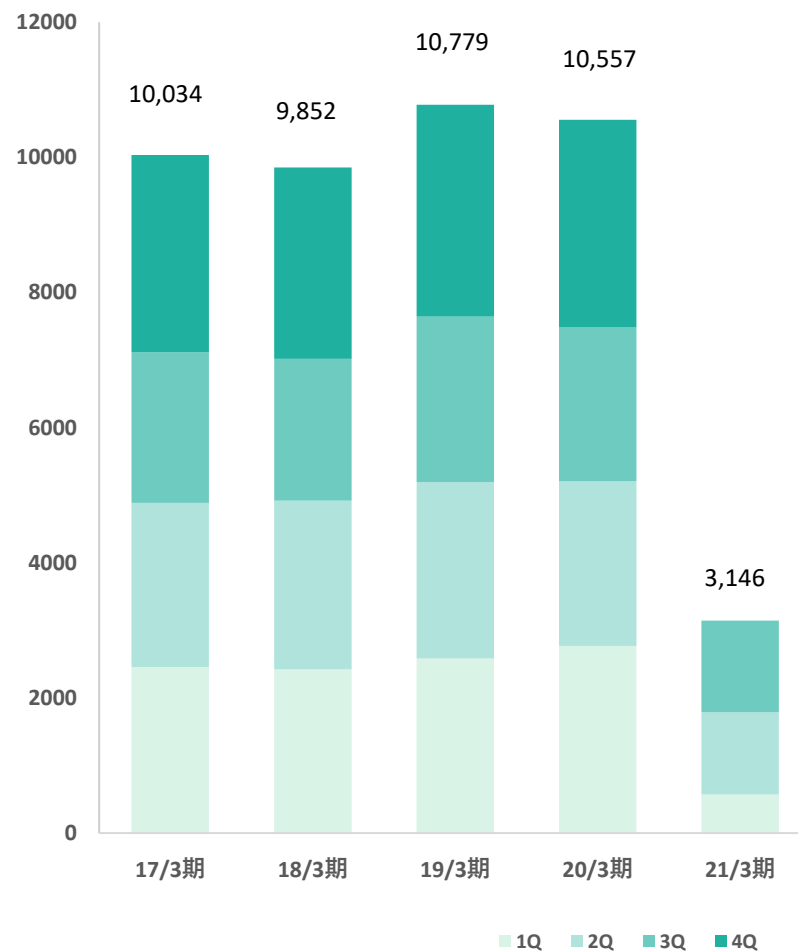
ブライダル関連事業の状況



施行件数推移（四半期毎）



受注件数推移（四半期毎）



連結貸借対照表に係る要点



単位：百万円	2020/3期 期末	2021/3期 3Q	増減
資産合計	23,228	25,846	2,617
流動資産	6,499	8,539	2,039
（現金及び預金）	4,130	5,378	1,248
固定資産	16,729	17,307	578
負債合計	15,749	21,931	6,181
流動負債	8,464	12,837	4,372
（借入金）	2,174	5,783	3,609
固定負債	7,284	9,093	1,808
（借入金及び社債）	4,111	5,925	1,813
純資産合計	7,478	3,915	△ 3,563
1株当たり純資産(円)	638.52	289.66	△ 348.86
自己資本比率	32.2%	15.1%	-

資産

現金及び預金の増加	12.4億
未成工事支出金の増加	5.3億
繰延税金資産の計上	14.6億
建物及び構築物の減少	6.7億

負債

支払手形及び買掛金の減少	4.4億
借入金及び社債の増加	54.2億
前受金の増加	4.9億

純資産

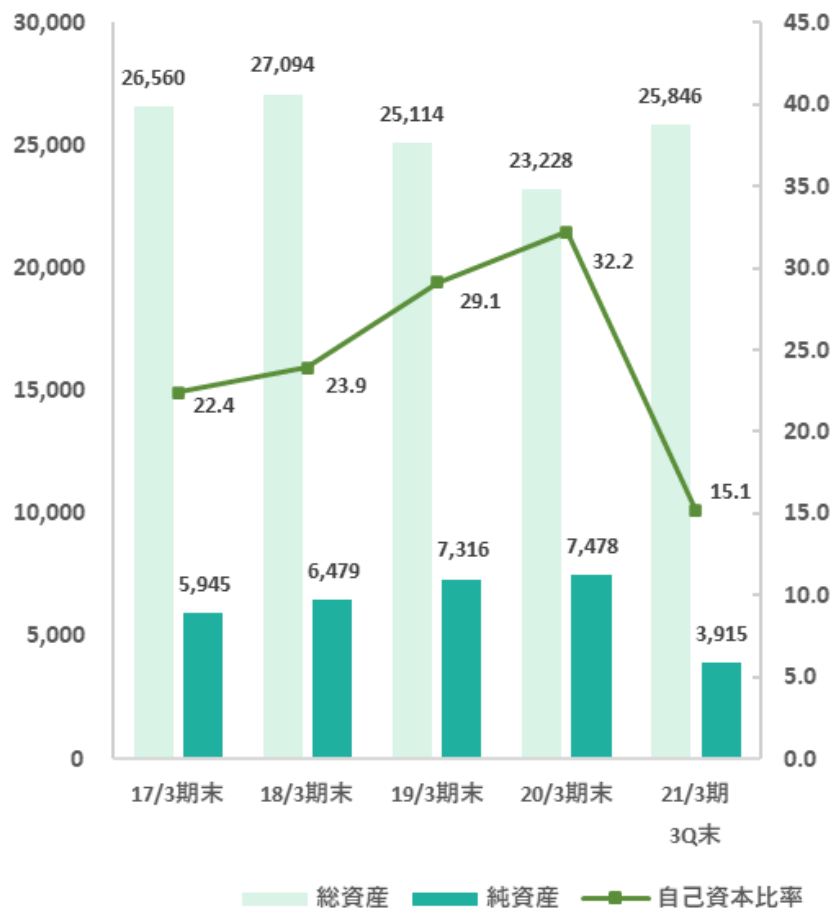
当期純損失の計上	40.7億
配当金の支払	0.9億
新株の発行	6.0億

財務状況の推移



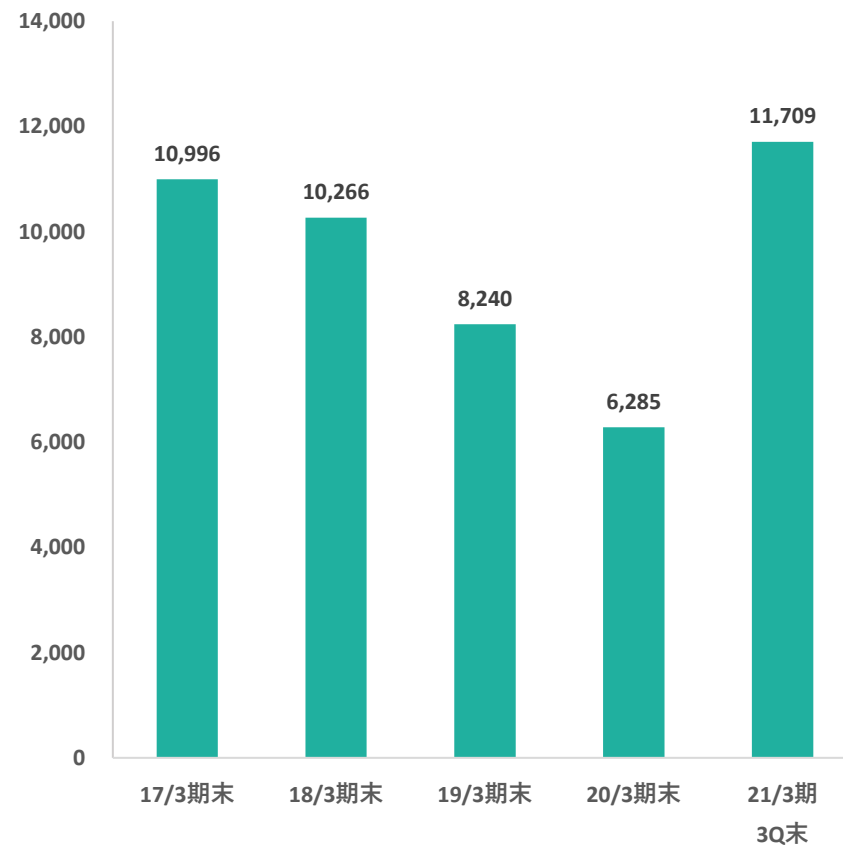
総資産・純資産・自己資本比率の推移

(百万円)



有利子負債の推移

(百万円)



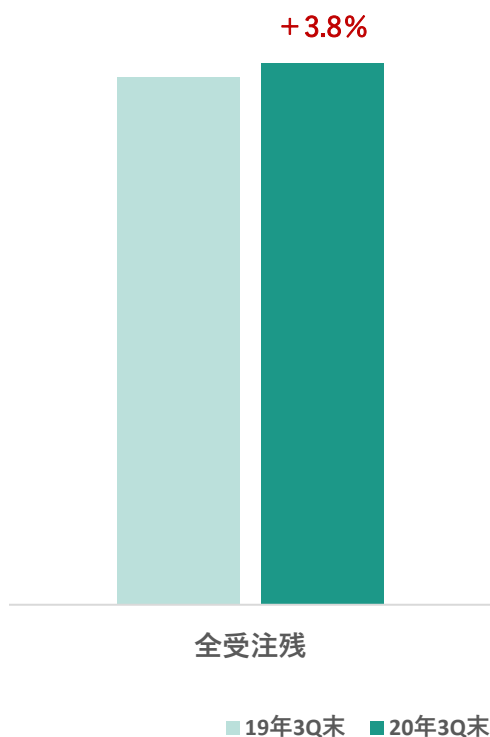
※有利子負債：短期借入金、1年以内返済予定の長期借入金、長期借入金、社債の合計額

ブライダル関連事業の状況

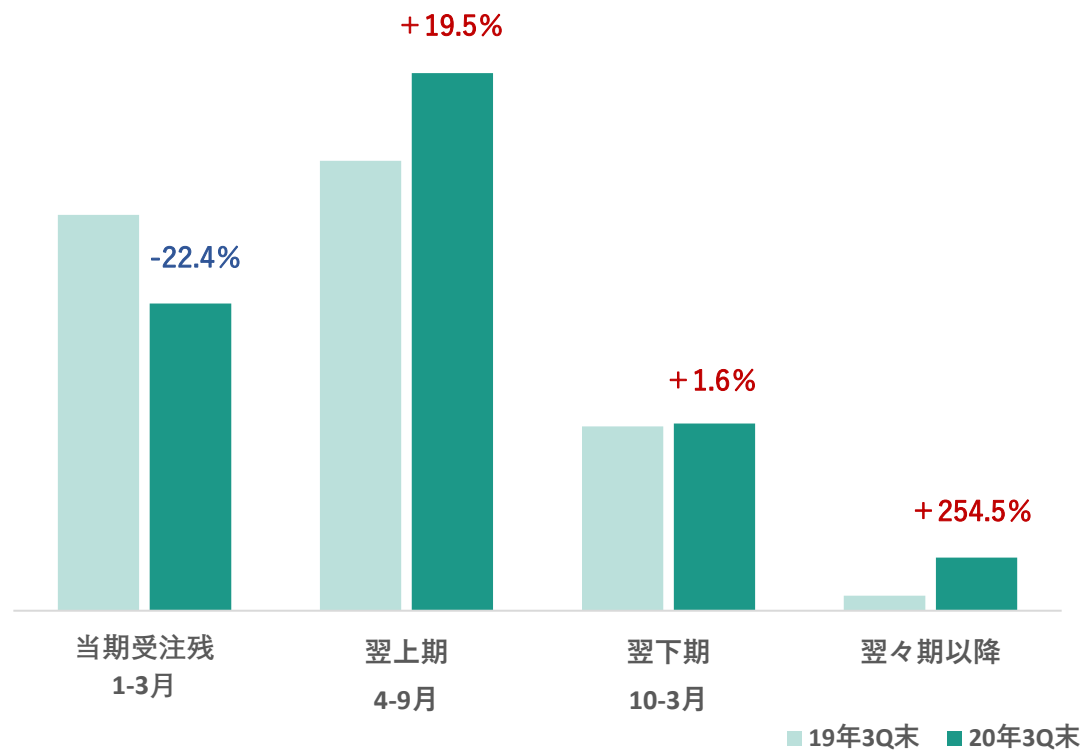


挙式・披露宴が多数延期となったことにより
当期施行は大幅に減少したが、翌期以降の受注残が増加

受注残件数比較



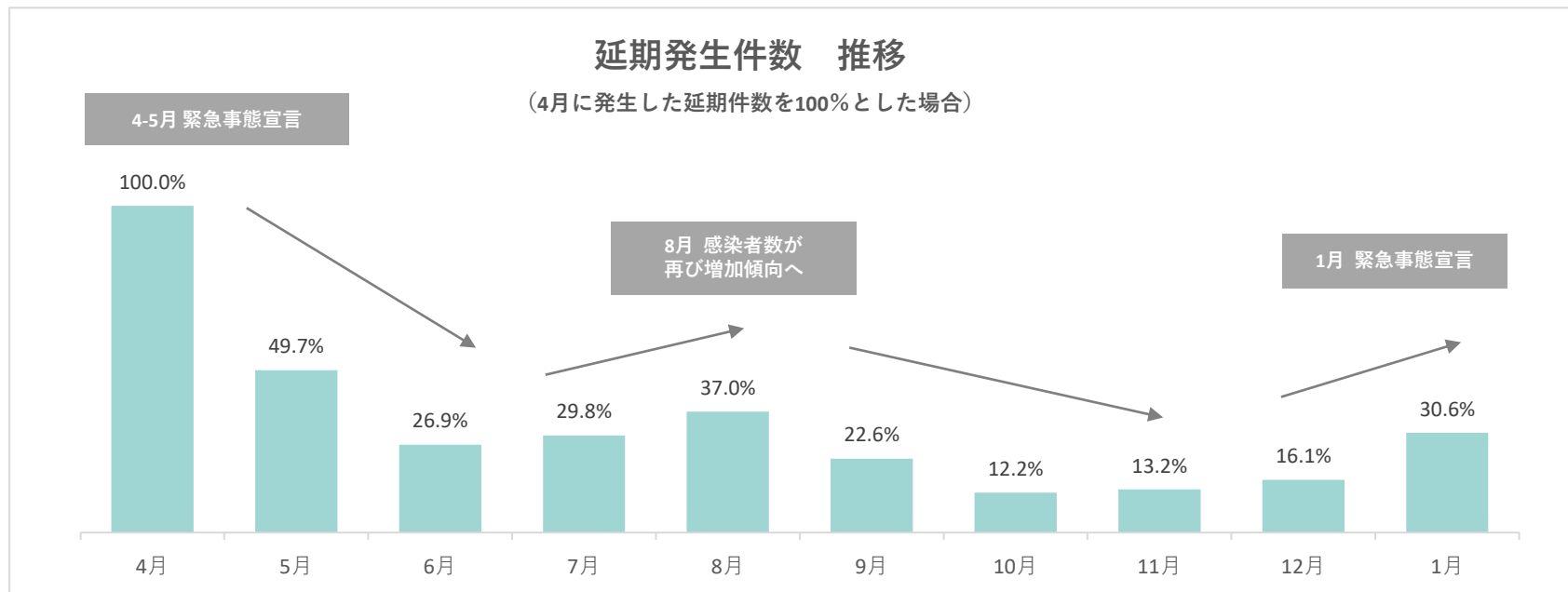
内訳



業績予想

2021年3月期業績予想は引き続き「未定」

新型コロナウイルス感染者数が再び増加傾向に転じ、二度目の緊急事態宣言が再発令されたことにより、2021年1月～3月に予定されていた施行の延期が一定数発生している状況。また、緊急事態宣言が延長されたことにより、業績予想の前提となる施行組数が現在も変動しており予測が困難であることから現時点においては未定とする。業績の合理的な算定が可能となり次第、速やかに公表。



配当予想



財務基盤の安定化を図ることを最優先とし、今期配当は見送り

単位：円	中間	期末	合計	配当性向
2018年3月期	6.00	6.00	12.00	21.5%
2019年3月期	6.00	6.00	12.00	13.3%
2020年3月期	8.00	8.00	16.00	13.1%
2021年3月期	0.00	0.00	0.00	—

新型コロナウイルス関連施策

新型コロナウイルス関連施策

感染症拡大防止への取り組み

従業員の取り組み

- ・ お客様のご希望に合わせ、リモートによる打ち合わせを実施
- ・ 手洗いうがい、手指のアルコール消毒を徹底
- ・ ご案内時のマスク着用
- ・ 健康状態確認、検温の徹底
- ・ 従業員の在宅勤務および自宅研修を実施



お客様へのお願い

- ・ ご来館前の体調確認
- ・ 検温、マスクの着用、アルコールによる手指の消毒
- ・ 密集を避けるため来館のご予約制



新型コロナウイルス関連施策

感染症拡大防止への取り組み

館内衛生への取り組み

- ・ 館内共用部の消毒の強化
- ・ 館内の定期的な換気
- ・ 全施設に細菌・ウイルスを不活性化する空調フィルターを設置
- ・ オリジナルパーテーションの導入
- ・ サーモカメラの設置
- ・ ゆとりあるテーブルレイアウト



オリジナルのウェディングマスクを製作

結婚式に関わるコンテンツを内製化しているデザインノウハウと子会社である渋谷の生産背景を活かしオリジナルマスクを製作運営するECサイト「アニクリギフトストア」にて一般販売を開始

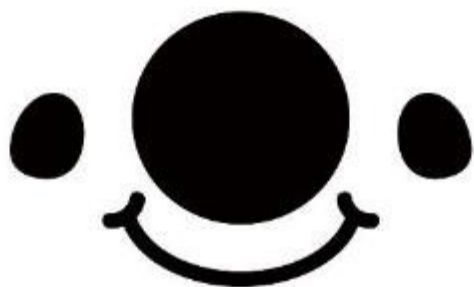


「イチナナ×エスクリ」結婚式のLive配信サービスを開始

新しい生活様式での結婚式に対応

ライブ配信アプリ「17LIVE（イチナナ）」を運営する株式会社17 Media Japanと共同で、結婚式のLive動画を配信するサービスを7月より開始いたしました。

- 視聴用の URL を事前配布する限定公開のサービス
- オンラインでプレゼント・祝電・お祝いコメントを贈ることが可能
- 配信後 10 日間のアーカイブが可能のため、予定が合わないゲストも後日視聴可能



17 Media Japan



結婚式専用Live配信サービス「アニクリLive」をスタート

自社開発の結婚式準備システムにLive配信機能を追加

結婚式専用のLive配信サービス「アニクリLive」を自社開発、本サービスを活用いただくことでご列席が叶わなかったゲストの方々とともに時間を過ごすことが可能となり、多くのお客様にご満足いただいております。

- 招待されたゲストだけのプライベート配信
- チャット機能により、オンライン上でお祝いコメント送信が可能
- お祝いプレゼント機能があり、一部の贈り物は挙式・披露宴にリアルタイムで届けることが可能
- オンライン参加のゲストへ“婚礼会席重”の宅配サービスも実施



2021年3月期の取り組み

エスクリ「ラグナヴェールアトリエ」プランナーが『GOOD WEDDING AWARD』グランプリ受賞

Esprit

リクルートブライダル総研が主催するウェディングの全国コンテスト「GOOD WEDDING AWARD2020」にて「ラグナヴェールアトリエ」に所属するウェディングプランナーの籾田宏美がグランプリを受賞しました。

■受賞作品：GIFT ～All for Thank you～

「感謝を伝える結婚式にしたい」…あたりまえにも思ってしまうかもしれないこの言葉。一度立ち止まり、ふたりならではの色や手触りでその「感謝」を伝えるため、チームを動かし、走り始めた。その先に見えたい結婚式の方程式「新郎新婦様×ALL」の形。エスクリウエディングのコンセプト「チームで創る結婚式／All for thank you」を全ての部門が一丸となり体現した結婚式。



フォトウェディング「LUMINOUS」と業務提携

Withコロナ時代のウェディングスタイルを強化

タメニーアートワークス株式会社のフォトウェディングブランド

「LUMINOUS（ルミナス）」の撮影会場にエスクリのチャペルや会場が加わります
Withコロナ時代にますます需要が高まるフォトウェディングを強化するとともに、
運営施設における非稼働時間の有効活用を図ります。



株式会社SBIホールディングスと資本業務提携

CRM施策推進、M&Aにおける連携等によりさらなる収益力の向上へ

SBIグループの有する商品・サービスの提供を受け、CRM施策に注力すること等により中長期的な成長、収益性の向上を目指してまいります。

また、第三者割当増資による新株式の発行により、財務基盤の強化を図ります。

■金融商品・健康管理支援サービス等の提供を受けるほか

当社事業に関連する金融サービスの共同開発等を検討することによりCRM施策に注力

■SBIグループの成長分野であるALAについて、当社既存顧客への販売

■当社事業拡大のためのM&A戦略における連携



株式会社ティーケーピーと資本業務提携

With/Afterコロナ時代の空間×人×サービスの新しい価値創出を目指す

「Withコロナ」の世界における新商品・サービスの開発や業務効率化の徹底のため両社がこれまで積み重ねてきたノウハウを相互に活用してまいります。

- 当社施設の平日空き枠の販売管理業務をティーケーピーに委託、平日稼働率を向上
- ティーケーピー施設新規出店、改装、維持修繕工事等を当社子会社の渋谷が受託
- 建築コンテナを利用した空間ビジネス
抗菌・抗ウイルス対応の内装施工を利用したWithコロナビジネスの共同開発



×



エスクリ × TKP 共同ブランド「CIRQ」リリース

株式会社ティーケーピーとの共同ブランド「CIRQ」をリリース、平日を中心に販売を開始いたします。

当社24施設がティーケーピーの商品ラインナップとして加わり同社の持つ3万社に及ぶ法人顧客基盤を活用することで、平日の施設稼働率の更なる向上を目指します。

ビジネスが輝く空間



TKP運営施設「アジュール竹芝」ブライダル部門運営受託開始

ティーケーピーの運営施設「アジュール竹芝」のブライダル部門について、2020年11月より運営受託を開始いたしました。

当社の少人数婚向けサービス「ルクリアモーレ」を窓口とします。ますます需要の高まりが予想される少人数の結婚式、ご家族のみでの結婚式を積極的に受注してまいります。



18期も数多くのコラボレーションウェディングを実施

リラックマブライダルフェア（2020年7月 ご案内開始）



©2020 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.



おそ松さんブライダルフェア
（2020年9月 ご案内開始）

ハローキティ&ディアダニエルブライダルフェア
（2020年8月 公式サイトをリニューアル）



©赤塚不二夫／おそ松さん製作委員会



©1976, 1999, 2020 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L611846

3年連続「東京都スポーツ推進企業」に認定

～スポーツ活動を通し社内交流&健康増進～

当社は、従業員スポーツ活動の促進に向けた各種イベントや部活動などの取り組み、アスリート支援とスポーツ文化への貢献に積極的に取り組んできました。

これらの継続した活動がスポーツ活動の推進および従業員の健康増進に向けた優れた取り組みとして認められ、本年もスポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」として認定されました。



子育てサポート企業として「くるみん」に認定 ～女性活躍推進「えるぼし」「準なでしこ」に加え初認定～

当社はこれまで、育休や復職の支援、子育てと仕事を両立できる施策の導入等、女性活躍支援および子育て支援のための取り組みを継続して行ってまいりました。これらの取り組みが認められ、子育てサポートについて高い水準で取り組んでいる企業として2021年2月、厚生労働大臣より「くるみん」に初めて認定されました。



補足資料
会社概要

会社概要

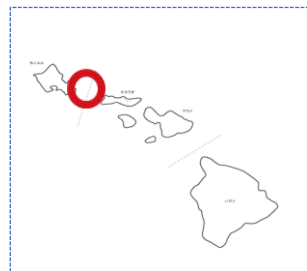


商号	株式会社エスクリ
設立	2003年6月
本社所在地	〒105-0003 東京都港区西新橋2-14-1 興和西新橋ビルB棟
資本金	908百万円（2020年12月現在）
上場市場	東京証券取引所市場第一部
上場日	2010年3月5日
取締役会長ファウンダー	岩本 博
代表取締役社長CEO	渋谷 守浩
従業員数	1,076名（2020年3月末現在）
事業内容	挙式・披露宴の企画・運営を行うブライダル事業
ホームページ	https://www.escrit.jp/
連結子会社	株式会社渋谷 株式会社エスクリマネジメントパートナーズ ESCRIT HAWAII INC. 愛思禮婚禮股份有限公司

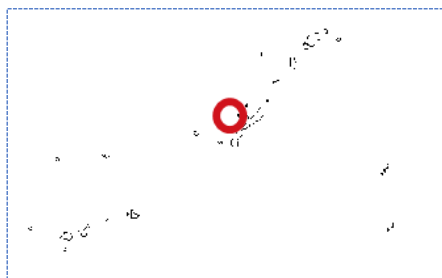
大都市を中心に34施設を運営

○ エスクリ

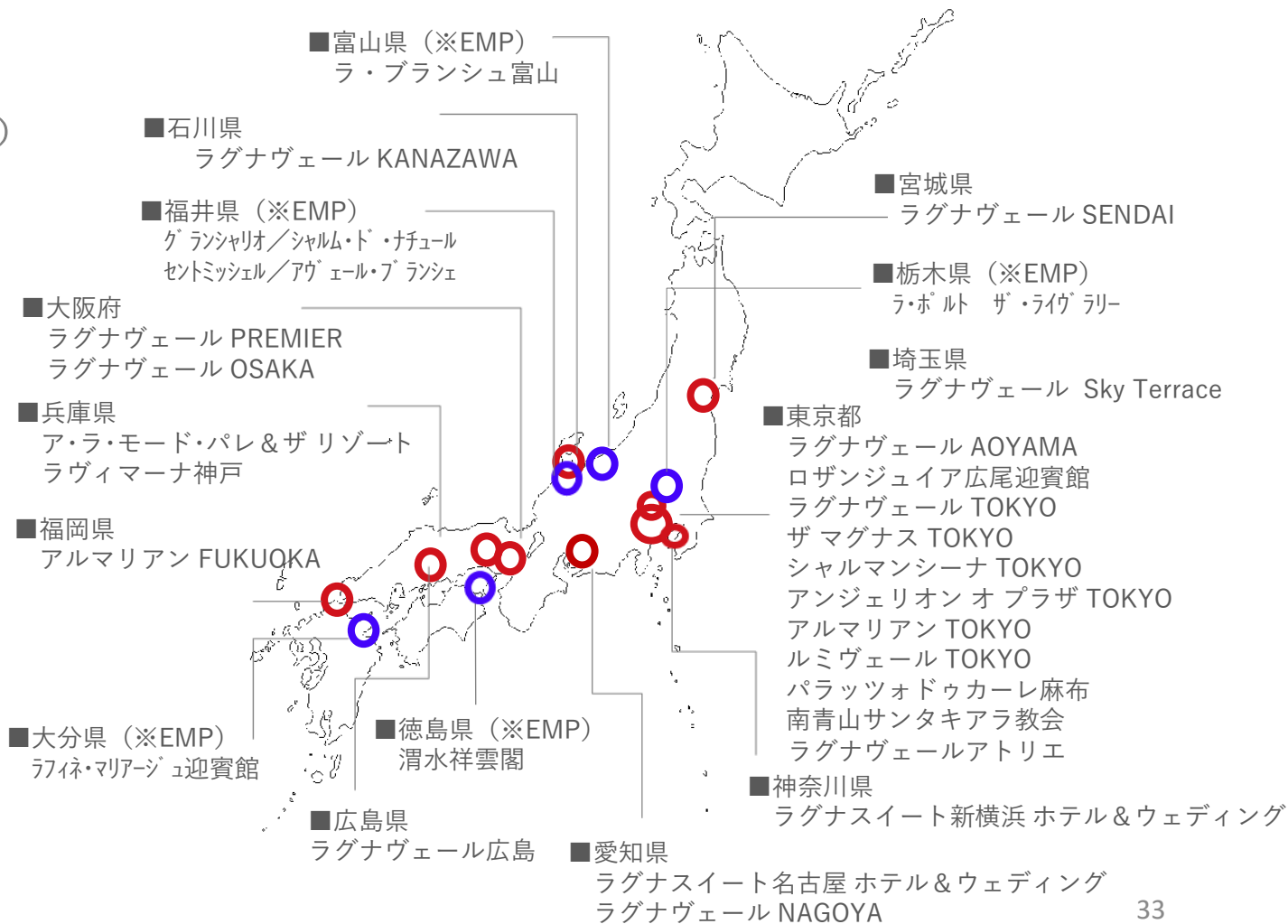
○ EMP (エスクリマネジメントパートナーズ)



■ ハワイ
ハワイ・カイ マリーナチャペル



■ 沖縄県
セントレジェンダ OKINAWA



社名の由来 “Staff Create”

人財力をコアバリューとし、多様なスタッフが能力や専門性を最大限発揮して、高収益のビジネスモデルを構築。この業界を勝ち残っていきたいという想い。

エスクリのビジョン “Faithful Bridal Creator”

エスクリが創っていくのは、真摯で、信頼できるブライダル。
ハードに頼らず、ソフトの力を信じ、ビジネスの本質を、真摯につきつめる。
信頼できるスタッフ、信頼できる商品、信頼できるチームで、顧客の期待を超えていく。
顧客、社員、会社の満足を、大きく広げ、世の中に新しい価値を示すことで、
真摯なブライダルビジネスを、創りたい。
新郎新婦に関わるすべての人からの「おめでとう」と、
新郎新婦からの「ありがとう」であふれた、
記憶に残る結婚式を、創りたい。
それが、私たちの誇りであり、喜びなのです。

エスクリのミッション “CHANGE Bridal”

良い文化は継承し、新しい文化を取り入れつづけることで

結婚式があふれる世の中に

<取り組み事例>

- ブライダル専門コールセンターの立ち上げ
- 内製化（ワンストップサービス）の取り組み
- ビルイン結婚式場
- 異業種とのコラボレーション
- 年間休日130日を実現、施設内託児所設置 etc.



ウェディングコンセプト “All for Thankyou”

挙式当日の会場は、新郎新婦様から親御様やご友人など大切な方へのさまざまな「ありがとう」で包まれます。エスクリでは、おふたりの「ありがとう」の想いを受け、すべてのスタッフがチームとなって新郎新婦様の結婚式を創ります。

補足資料
市場動向

2019年 婚姻組数

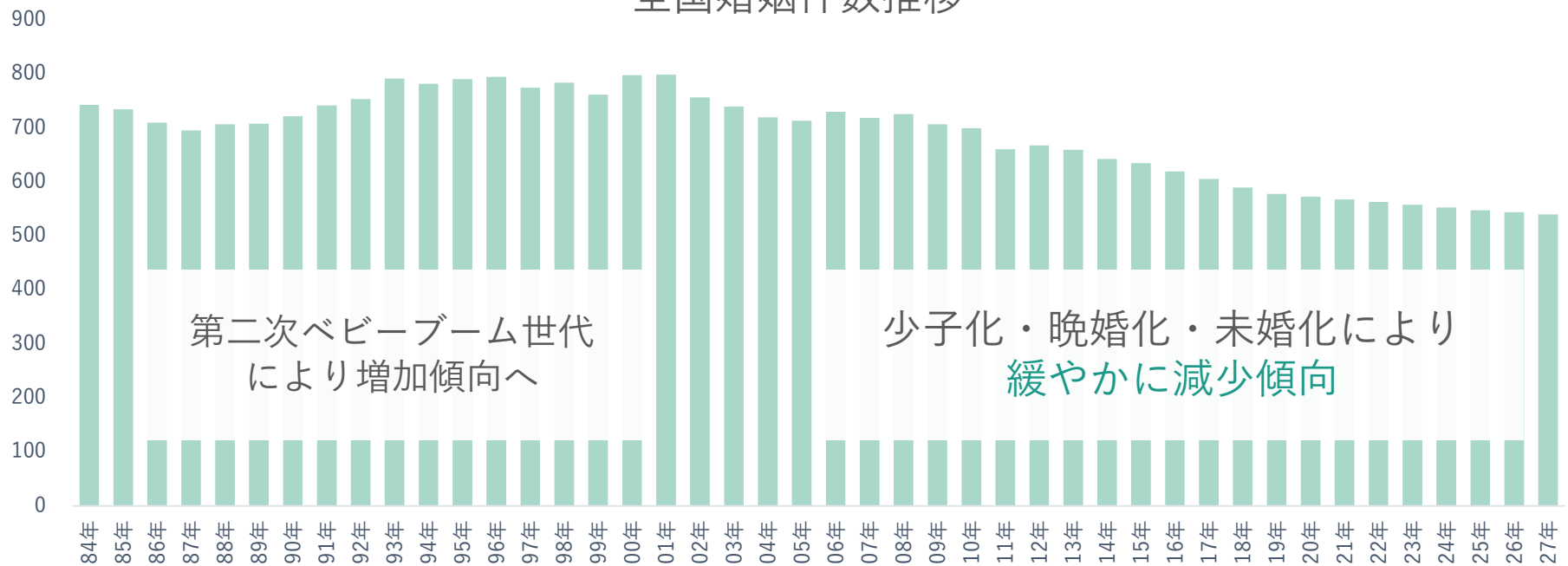
約600,000組

(昨年比+1.2万組)

2019年 婚姻率

4,8%

全国婚姻件数推移



挙式・披露宴
市場規模

約1.36兆円

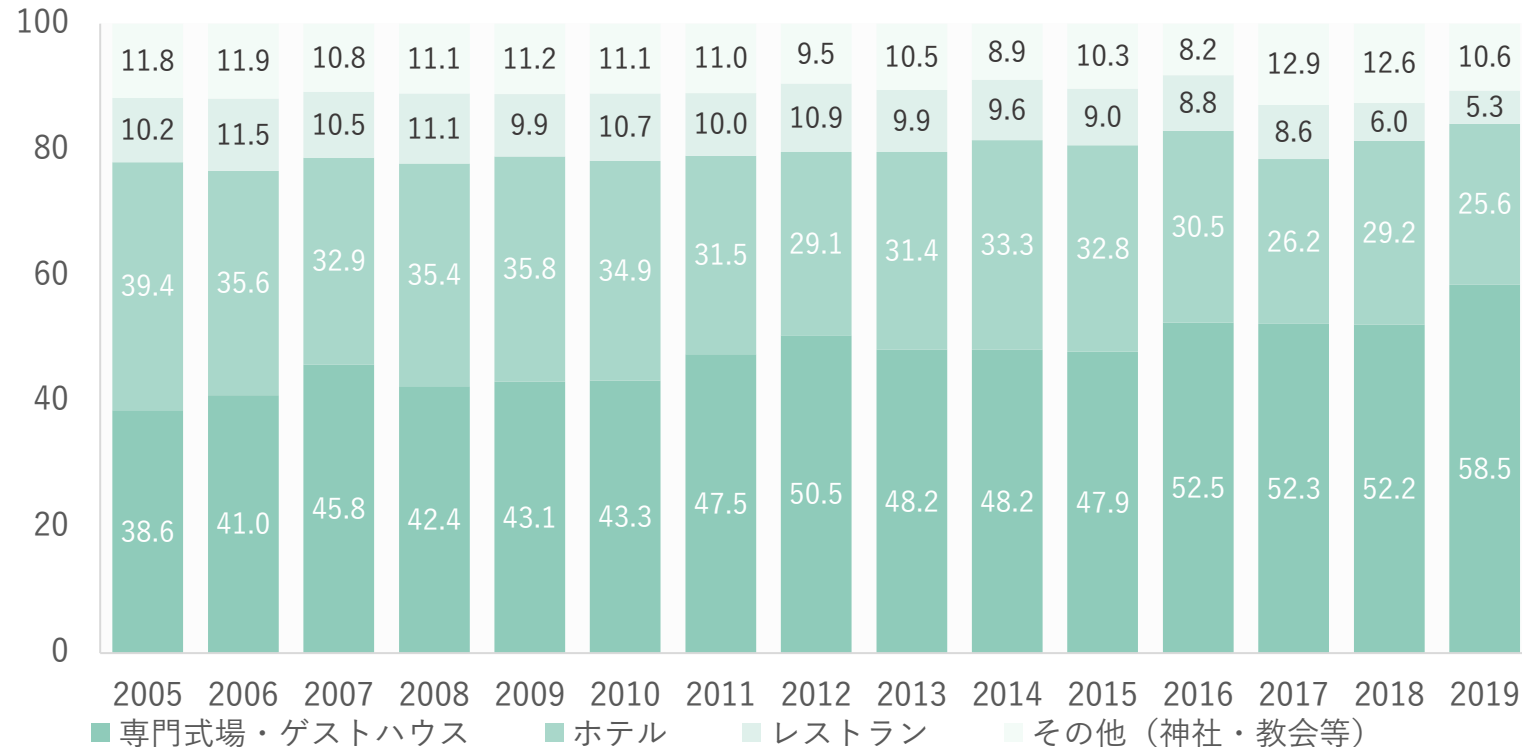
市場規模推移



人口減少とともに市場規模は徐々に縮小する見込み
今後10年は市場規模1兆円強を予想

ホテル婚シェアが徐々に減少 専門式場・ゲストハウスが右肩上がりに

披露宴・披露パーティーの実施会場



売上高上位5社が市場に占める割合

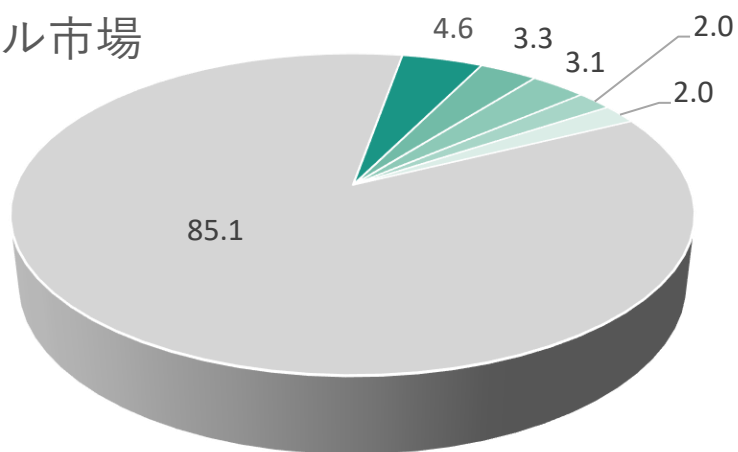
ブライダル市場
(上場企業上位5社合計)

14.9%

ブライダル業界は他業界と比較して
圧倒的シェアを持つガリバー企業が不在

→シェア拡大の余地有り

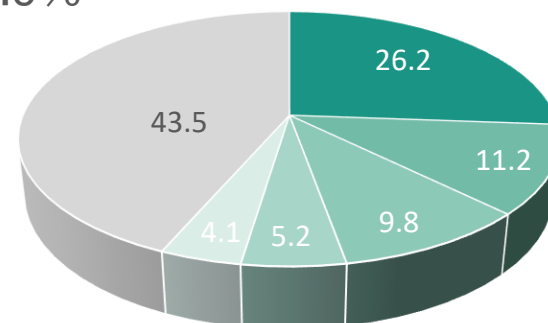
ブライダル市場
14.9%



■ A社 ■ B社 ■ C社 ■ エスクリ ■ E社 ■ その他

比較：ファミリーレストラン市場
(ブライダル業界と市場規模が近い)

56.5%



■ A社 ■ B社 ■ C社 ■ D社 ■ E社 ■ その他

補足資料
エスクリの特徴

出店	専門式場・ゲストハウス・ホテル・レストラン 多様な施設スタイルでの出店
	主要都市を中心に出店
内製化 仕組化	主要なアイテム・サービスの内製化
	接客情報の定量分析による施設運営と営業支援
独自集客	様々なブランド・キャラクターとのコラボ企画による独自集客
	少人数婚・企業パーティなどの取り込みによる稼働率UP

補足資料
出店

多様な施設スタイルで事業展開

1.36兆円市場すべてで可能性を追求するため

ゲストハウス・専門式場・ホテル・レストランとジャンルにこだわらず出店

変化するマーケットニーズに応える



大型投資の新店は主要都市に限定

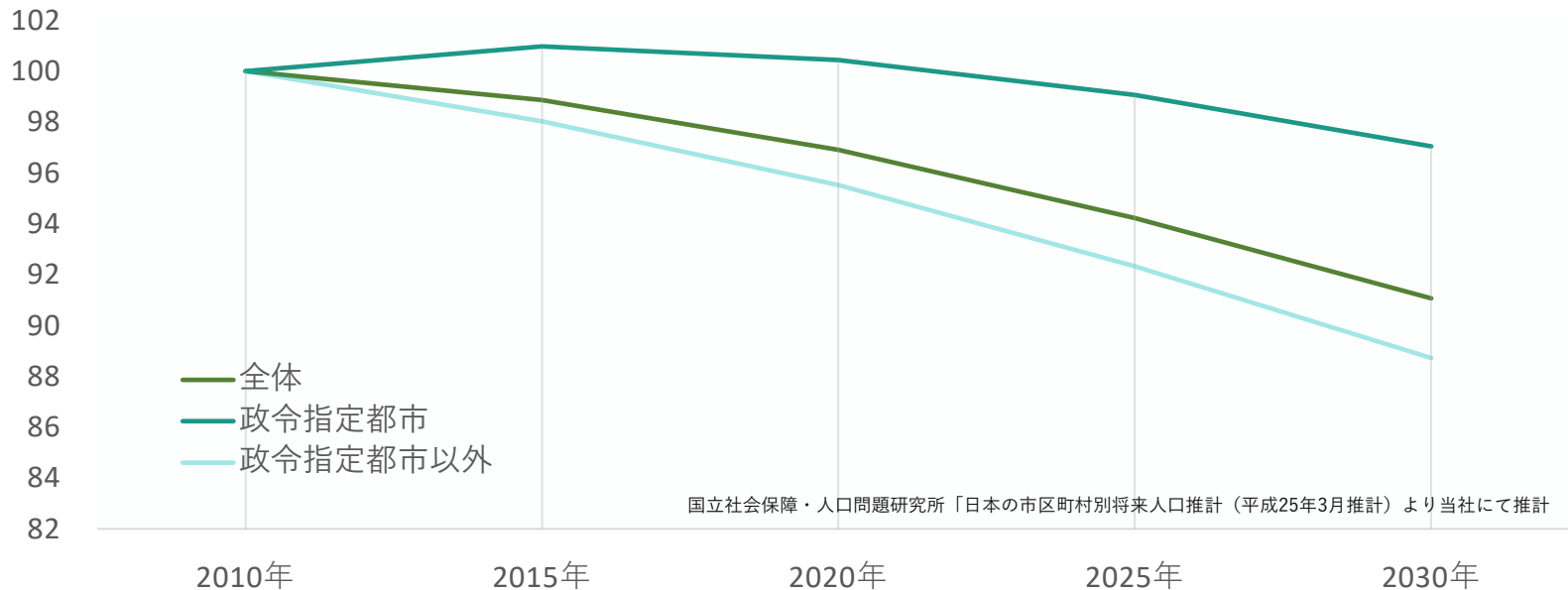
- ・ 人口減少をリスクヘッジ
- ・ 宴会需要にも対応可能



出店 主要都市への出店



東京23区および政令指定都市の人口推移（2010年を100とする）



政令指定都市の人口減は緩やか

→市場規模縮小の影響を最小限に抑えられる

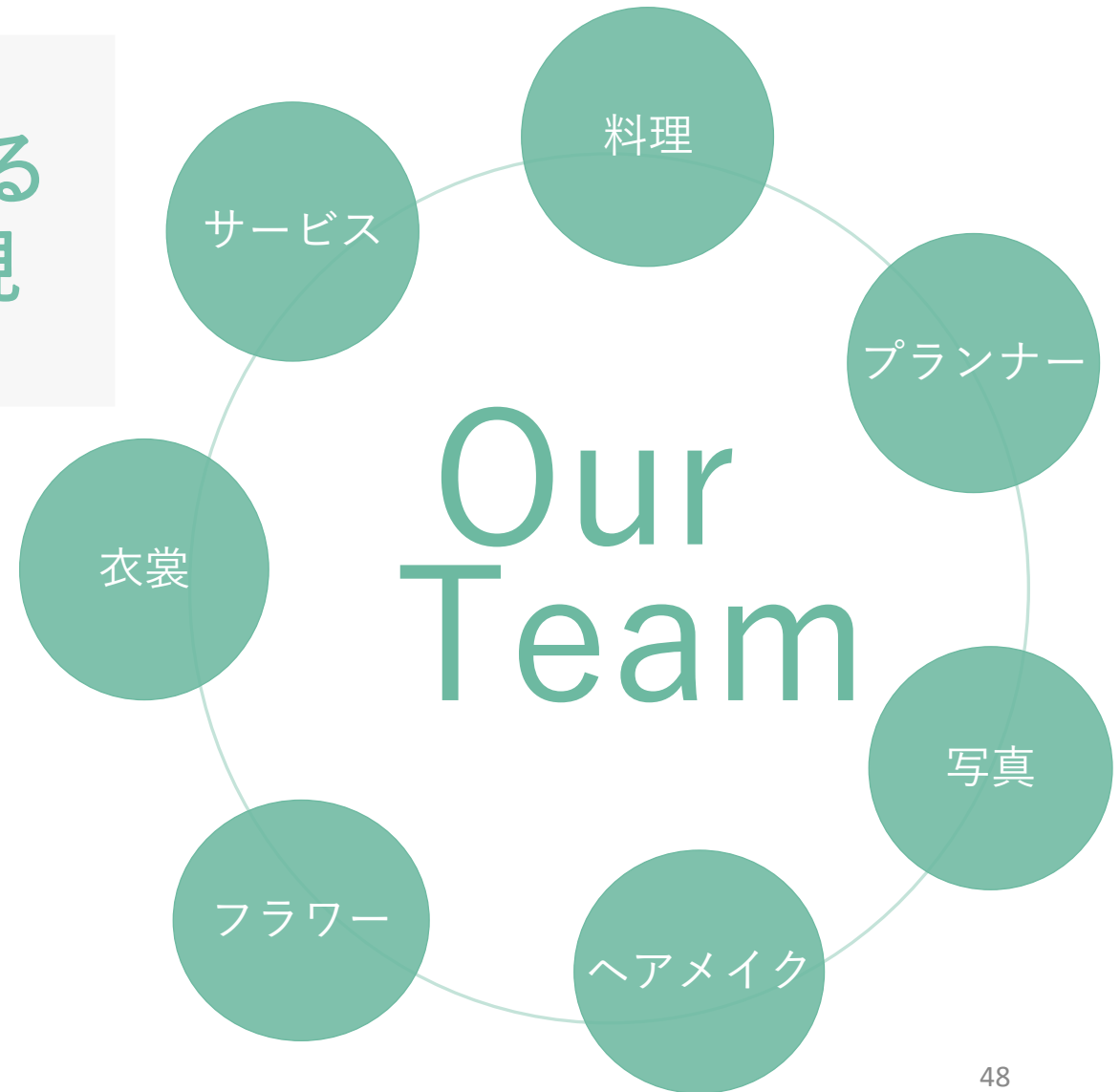
立地にこだわった出店により多くの宴会受注が可能に

→平日の稼働率UP

補足資料
内製化・仕組化

自社スタッフによる
VIPサービスを実現

- ・顧客満足度UP
- ・利益率の向上



仕組化 営業支援システムと教育研修



役職に応じた教育研修に加え、営業支援システムを活用
→ 新卒社員や未経験者を早期に戦力化し、より接客力の高い人財へ

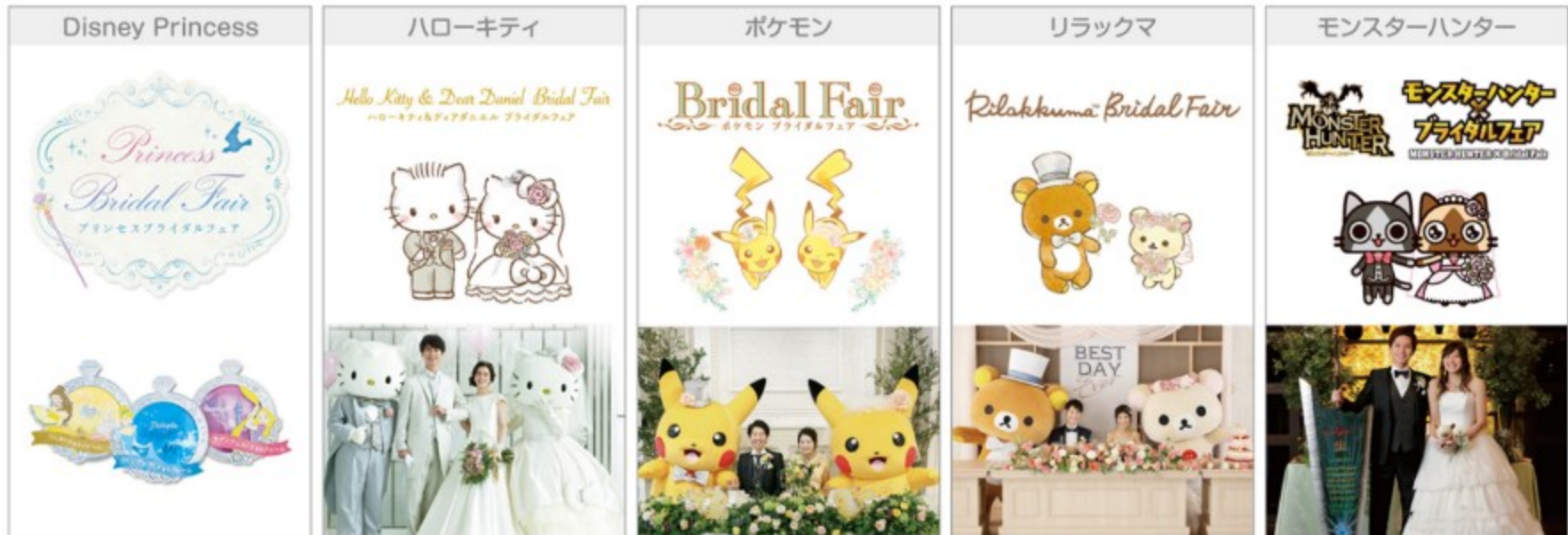


補足資料
独自集客

Collaboration Wedding

コラボレーションウェディング

有名キャラ・ブランドとのコラボレーションにより
ナシ婚層にアプローチ = 新規顧客開拓



©Disney ©1976, 1999, 2017 SANRIO CO., LTD. ©2020 Pokémon. ©1995-2020 Nintendo/Creatures Inc. /GAME FREAK inc. ©2020 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved. ©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

Party Hunter

パーティーハンター

- ・ 自社施設の平日稼働に貢献
- ・ 掲載している提携会場も250会場以上



スペースを探す



ルクリアモーレ

少人数ウェディング向け挙式サービス

- ・ 既存施設の空き稼働率をUP
- ・ 需要増が見込める少人数挙式に特化したサービス

補足資料
建築不動産事業

株式会社 渋谷

SHIBUTANI&Co.

デザインハウス、リノベーション提案、リゾート開発
店舗・オフィス設計施工、世界各地の建材・古材販売など
お客様のご要望に応じた建築不動産に関するソリューションをご提案

無印良品の家



ユーマーマンション事業



土木事業



店舗設計・施工



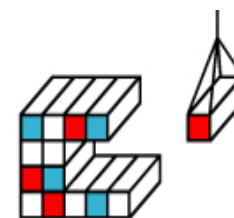
世界各地の建材・古材販売



コンテナ事業

オーダーメイドの建築用コンテナの企画・販売・施工
倉庫・トランクルーム・店舗・商業施設や住居向けのコンテナ
を製作・販売など、様々な用途に対応可能

- ①建築基準法に則ったJIS鋼材を使用
「日本の建築基準法に適合」
- ②ユニット建物特許法（特許第6029711号）取得
「上下ユニットの連結で、独自の方法を開発し、特許を取得」



CONTAINER BANK.®



補足資料
ESG 関連

女性活躍推進

2018年

女性活躍推進の状況が評価され
厚生労働大臣より 「えるぼし」 を認定

2019年

女性従業員の育児と仕事の両立支援のため
日・祝限定の託児所 “Mori Kids” 開設

2020年

女性活躍推進施策が評価を受け
経済産業省・東京証券取引所より 「準なでしこ」 銘柄に選定

2021年

子育て支援についての取り組み状況が評価され
厚生労働省より 「くるみん」 に認定

Esprit



健康促進活動

Esprit

2018～2020年

従業員スポーツ活動の促進、部活動等の取り組みが
評価され、東京都より 「東京都スポーツ推進企業」 に認定



2019年

スポーツ庁より 「スポーツエールカンパニー」 に認定



2020年

健康経営推進のための取り組みが評価され
経済産業省と日本健康会議より

「健康経営優良法人2020（大規模法人部門）」 に認定





お問合せ先 株式会社エスクリ IR担当
東京都港区西新橋2-14-1 興和西新橋ビルB棟

URL : <https://www.escriit.jp/ir/>

E-mail : ir@escriit.jp

本資料に掲載されている事項は証券投資に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。本資料に含まれる将来の予想に関する各数値は、資料作成時点で入手可能な情報による当社の仮定および判断に基づくものであり、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。